

# 勤労者通信大学コース紹介

私らしく生きるため、社会のしくみを  
科学的にとらえる学びの入口

## 入門コース



受講料……8,000 円  
テキスト……A5 判 176 ページ  
通信……2 回発行（3 か月に 1 回）  
テストと添削……2 回（3 か月ごとに 1 回）  
標準学習期間……6 か月（4 月開始の場合、4～9 月）

生き方と社会についてともに考え、あきらめない生き方を切り拓くのが入門コースの学びです。  
「誰もが人間らしく生きられる社会」実現の手がかりを！

ひろがる貧困格差  
生きづらい社会  
どうしたら  
いいのだろう？

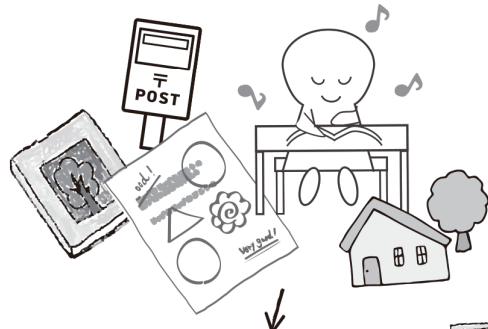


世の中の  
しくみを学ぶ

入門コース！

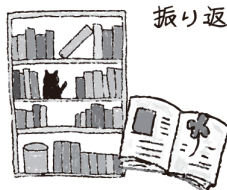
もくじ  
はじめにとびらをひらく  
第1章 生活のゆとりと人間らしさ  
第2章 資本主義社会で生きている  
第3章 社会は進歩・発展する  
第4章 民主主義ってなんだ！  
第5章 私たちが未来を決める

動画配信の  
スクーリングも  
あります！



数か月間することは  
テキストを読む→  
テスト（2回）を解いて送る  
→添削を見ておさらいをする

学習し終わったあとも  
保管して  
いざというとき  
振り返り学習。



キラーン☆三

未来は  
自分たちが  
つくれる！



# 扉ひらく入門コースの学び

長久 啓太

岡山県学習協事務局長・入門コース教科委員会責任者

## ●社会の仕組みが見えてくる

コロナ、気候危機、貧困と格差、物価高、日本の大軍拡…。社会は混とんとして複雑です。でも、社会の仕組みがみえたとき、「一度きりの人生をどう生きるのか」という問いの視野が広がります。

勤労者通信大学はその良き教材。労働者教育協会が行っている、半世紀の歴史をもつ通信制の学習制度です。なかでも、入門コースはテキストもコンパクトで学びやすく、好評です。第一章「生活のゆとりと人間らしさ」、第二章「資本主義社会で生きている」、第三章「社会は進歩・発展する」、第四章「民主主義ってなんだ!」、第五章「私たちが未来を決める」という構成になっています。

テキスト冒頭『とびらをひらく』には、「大事なことは、現在の社会について、どんなしくみで、どんな動き方をしているのか、何が問題なのかを、自分の頭で学び分析できることです。『私らしく生きること』の前に立ちはだかるものの正体を知ることです。そのためには、知性をみがき、科学的にものごとを考える力を身につけていく必要があります。その後押しをするのが、この入門コースのテキストです」と書かれています。

## ●昨年バージョンアップされた入門コース

さらに昨年、入門コースは部分改訂されバージョンアップ! 改訂にあたって重視したのは、コロナ問題とジェンダー問題。テキストを読みながら、コロナ問題が問いかけたものを語り合えるような工夫をしています。また、第二章「資本主義社会で生きている」についても、コロナ問題や情勢の展開もふまえつつ、よりわかりやすい叙述を心がけています。第三章第三節は、ジェンダー問題をめぐるこの間の動きもふまえて、全面的に改訂・補強をしています。入門コースは、「生き方と社会を学ぶ」ための入口として、さらに磨きがかけられました。

## ●岡山県学習協の取り組み

昨年、岡山県学習協では「みんなで育つ ニューモンキャンペーン」(略称ニューキャン)という独自のキャンペーンに取り組みました。未組織の仲間には、特別な財政援助も行い受講を促進。岡山県内に確信をもって活動する活動家を集団で育成するのが目的でした。入門コース受講は54名(そのほか労組13、基礎理論4)で、集団学習も5か所(岡山医療生協労組、高梁市職労、倉敷医療生協労組青年部、新婦人県本部、岡山市職労)で組織でき、継続した学習会が行われました。受講生の声を紹介します。

「ぼんやりしていたけれど受け入れていた生きにくさに気づかされたという意味で『とびらをひらく』もらったな、と思わされた学習会でした」

「テキストも『入門』とはいいつつ濃密なしっかりとした内容でした。『そーなんよ!ここ、大事なトコ!忘れてはないんだけど、薄れてたー!』とぐりぐりと線を引くところが多々あり、何度学んでも得ることがあると感じました」

テキスト自体が読みやすいものであることとあわせて、やはり集団学習での学びが、受講生の成長と視野の広がりをもたらしてくれます。入門コースを広げましょう。

入門コースは、生き方と社会のしくみを科学的にとらえる、勤労者通信大学の学習への新しい入り口として、はじめて社会科学を学ぶ方から好評をいただいています。1人でも読みすすめられるような工夫をしていますが、より学習効果が高いのが集団学習です。コンパクトなテキストなので読み合わせもしやすく、討論もはずみです。

## とびらをひらく

### 第1章 生活のゆとりと人間らしさ

#### 第1節 自分の生活を大事にする

#### 第2節 働くことについて

#### 第3節 人間らしく生きるために

### 第2章 資本主義社会で生きている

#### 第1節 資本主義社会とはどんな社会か

#### 第2節 資本主義社会の運動と矛盾

#### 第3節 現代の資本主義社会の特徴

### 第3章 社会は進歩・発展する

#### 第1節 人間社会の歴史とその発展

#### 第2節 人びとのたたかいと社会発展の力

#### 第3節 両性の平等をめぐる歴史と現在

### 第4章 民主主義ってなんだ！

#### 第1節 民主主義はどのように生まれたか

#### 第2節 日本国憲法の歴史的意義

#### 第3節 職場と地域のなかの民主主義

### 第5章 私たちが未来を決める

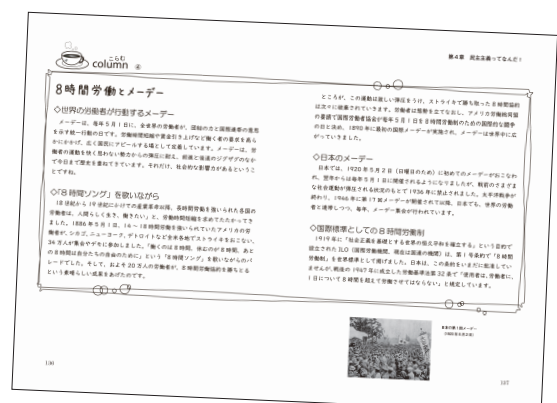
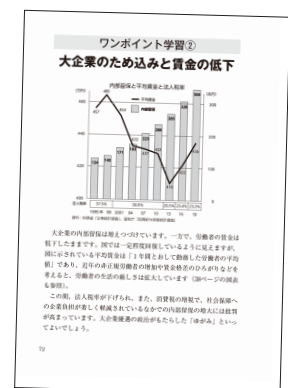
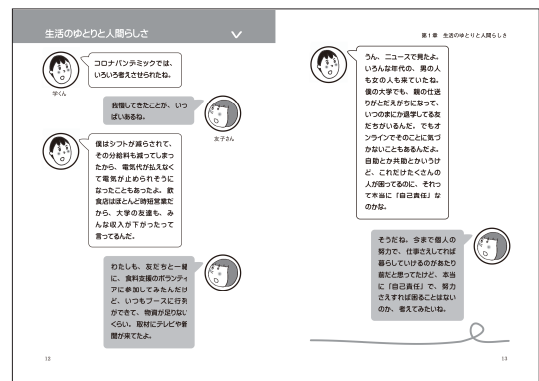
#### 第1節 現代日本におけるせめぎ合い

#### 第2節 資本主義を乗り越える社会を展望する

#### 第3節 私が変わる、社会も変える

過去のスクーリング動画が、以下からご覧いただけます。

※勤労者通信大学の  
ホームページから  
も見られます。(裏  
面参照)



# 入門コース 受講生の感想

## ●学校で学ぶことの内容でためになる

組合でこうした学習があるけど受講してみないか？と声掛けがあり、受講してみました。大人になってから学ぶ機会もなく、学校でも学ぶこともない内容でしたので、大変ためになりました。

(埼玉、埼玉土建、40代)

## ●疲れている仲間にも「楽しいよ」と誘いたい

私は昨年から労働組合に勤めています。労働者の権利とは何か？一から学びたいという気持ちと、組合の専従者として、今後社会に向けてどんな働きかけが必要なのかを知りたい！という思いを持ち、受講を決意しました。

正直なところ、若者は日々の生活・仕事で疲れて、集会などに参加する気力も持てない状況なのかと感じてはいますが、テキストを読んでいき、「勤通大の学習楽しいよ」「世間の見えないことが見えるようになる」と広げていきたいですし、若者の学習の場がふえていけるように働きかけていきたいです。

(長崎、組合専従、30代)

## ●学習会に来てみたら楽しい！

交渉の場に参加することがあるので、労働条件など詳しく知りたいと思い受講しました。

職場の若い人たちは、組合に参加して交渉しても、何も変わらないと思っている人が多く残念です。変えていきたいです。

学習会に参加する人は、面白いといって受講してくれるので、参加する人を大事にしたい。参加者を増やしたい。

(岡山、自治体職員、30代)

## ●民主的経営も学習がなければ

労組の動きもよくわからないので、学びたいと思いました。組合と経営陣の共通した社会的要求についても、言葉だけ先行し、仲間で学ぶ場がないのが一番問題だと思う。

(東京、医療従事者、20代)

## ●物事の変化と発展を知り希望を感じる

組合運動にかかわって、10数年が経ちますが、人に説明するのはまだまだ足りず、日々学習が必要だと感じています。執行部でみんなで学ぼうということになり、受講しています。スクーリングの前後にテキストを読んでみんなで励ましあっています。

唯物論や、弁証法など、難しくなかなか理解ができませんが、物事はじっとそのまま動かないのではなく、「変化、発展」という見方は希望を感じます。ぼーっとしたり、ひとりでものを考える「時間」を持つことの重要性を感じています。労働時間の短縮は重要だと思います。(50代、岡山、女性)

## ●地方議員仲間や地元の方々と読み合わせ

毎月1回、3時間学習しています。講師ひとりに学生3人。1章ごとに読み合わせて、学生が思うこと、感じたこと、職場のこと等、発言しあっています。

生活のゆとりと人間らしさ。資本主義社会で生きている、社会は進歩・発展すると学習して、また文字を見て読んでいくこと、新鮮です。そしてみんなの考えを聞いて、自分の考えを聞いて、自分の思いを話し、深められるこの時間がとても楽しく充実しています。

(埼玉、地方議員、60代)

### 勤労者通信大学

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター 5階

TEL 03-5842-5644 FAX 03-5842-5645

WEB <http://www.gakusyu.gr.jp/kinro.html>

E-mail [kin@gakusyu.gr.jp](mailto:kin@gakusyu.gr.jp)

